

平成 31 年度 シラバス

教科名	英語(専)	科目名	総合英語(文Ⅰ)	履修学年	第2学年
単位数	2単位	使用教材	コンパクト英語構文 90(数研出版)		
科目目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を一層伸ばし、社会生活において活用できるようにする。				
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内の活動に意欲的に参加し、学習した内容の定着を図ること。</li> <li>・授業内のペアおよびグループ活動に積極的に取り組むこと。</li> <li>・提出物は期限を厳守し、指示通りに取り組むこと。</li> </ul>				
学期	時期	単元名	学習内容		
1	中間 検査 まで	1. It中心の構文 2. 不定詞を含む構文 3. 分詞を含む構文	形式主語、形式目的語の用法など 不定詞の基本的用法、原形不定詞など 現在分詞・過去分詞の用法、分詞構文、独立分詞構文、付帯状況など		
	期末 検査 まで	4. 動名詞を含む構文 5. 関係詞を含む構文 6. 否定構文	動名詞の基本的用法、慣用表現など 関係代名詞・関係副詞の用法、慣用表現など 否定語・準否定語の用法、慣用表現など		
2	中間 検査 まで	7. 助動詞を含む構文 8. 仮定法を含む構文 9. 接続詞を含む構文	助動詞の用法、慣用表現など 仮定法過去、仮定法過去完了、I wish ~、as if など 接続詞の用法、慣用表現など		
	期末 検査 まで	10. 比較構文 11. 譲歩構文 12. 無生物主語を含む構文	原級・比較級・最上級を用いた表現など even if ~、whether A or B、no matter + 疑問詞など 無生物主語の表現		
3	学年 末 検査 まで	13. 間接疑問・同格 14. 強調・倒置 15. 名詞構文・その他	I wonder + 疑問詞、the fact that ~ など 強調語句、It is ~ that …、倒置構文 名詞を中心にした表現、省略の慣用表現、each otherなどの表現、 再帰代名詞		
評価 方法	①コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 (30点)		②外国語表現の能力 (20点)	③外国語理解の能力 (思考・判断) (20点)	④言語や文化についての 知識・理解 (30点)
	・発表点 5点 ・参加点 5点 ・提出物 20点	・定期検査 20点	・定期検査 20点	・小テスト 10点 ・定期検査 20点	